

ROM番号

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2LA8CANXXXFA

ROM書き込み確認書

受付欄

年 月 日

課長印

担当者印

(注)※印をすべて記入ください。

※

貴社 記入欄	貴社名	TEL 殿 ()	発行 印	責任者印
	発行日	年 月 日		

※1. マスクファイルについて

ご提出いただくマスクファイルの内容については十分にご確認をお願いします。
マスクファイルは、CD-Rまたはセミカスタムコード管理システムにてご提出願います。
また、CD-Rに収めるマスクファイルは一つだけにしてください。

製品型名 R5F2LA8CANXXXFA

ファイルコード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(16進表示)

マスクファイル名

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

.MSK(英数字8桁)

※2. 書き込み出荷形態オプション

マスクファイル生成ユーティリティのマスクオプションには、必ず次の設定をしてください。

 アドレス:10h データ:01h

※3. ユーザで設定が必要な領域のご確認依頼

フラッシュメモリ上にあるオプション機能選択領域(OFSレジスタ、OFS2レジスタ)、IDコード領域に貴社プログラムで適切な値がROMデータとして設定されていることを、ご確認願います。

 OFSレジスタ OFS2レジスタ IDコード領域

連絡事項(ルネサス→貴社)

注1. 本製品のROM発注は、データフラッシュ領域の書き込みを行います。

注2. ROMデータご確認依頼

当社ではご提出いただいたファイルの内、マスクファイル生成ユーティリティで生成されたマスクファイルのデータによりROM書き込みを行います。したがって、このマスクファイルと生産される製品に書き込まれたROMデータが異なる場合のみ、当社はその責を負います。提出いただくファイルの内容については十分に確認をお願いします。

量産納入の初品にて、必ずシステムとしての機能確認をお願いします。問題があった場合は、早急にご連絡ください。初品納入後、二週間以内にご連絡無き場合には、問題無かったものと判断させていただきます。

注3. マーキング

マーキングは図1の様になります。

R5F2LA8CAN yyyFA XXXXXX XXXXXX

yyyはROMコード XXXXXXはロットNo.

【図1. マーキング図】

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2LA8CANXXXFA

ROM書き込み確認書

ご使用条件について

当社製品検査の参考とさせていただきますので、発注される製品の使用条件についてご記入願います。

(1) 電源電圧は、何Vで使用されますか？

標準 = _____ V

最小 = _____ V

最大 = _____ V

(2) 周囲温度は、何°Cで使用されますか？

標準 = _____ °C

最小 = _____ °C

最大 = _____ °C

(3) リセットは、どのような条件で使用されますか？(複数選択可)

 ハードウェアリセット パワーオンリセット 電圧監視0リセット ウォッチドッグタイマリセット ソフトウェアリセット

(4) 電圧監視0回路は、次のどのような設定で使用されますか？

電圧検出0レベル選択 使用する 3.80V 2.85V 使用しない 2.35V 1.90V

(5) 電圧監視1回路は、次のどのような設定で使用されますか？

電圧検出1レベル選択 使用する 2.20V 2.35V 2.80V 2.95V 3.40V 3.55V 4.00V 4.15V 使用しない 2.50V 2.65V 3.10V 3.25V 3.70V 3.85V 4.30V 4.45V

(6) 電圧監視2回路は使用されますか？

 使用する 使用しない

(7) 高速クロックは、どのような条件で使用されますか？

高速オンチップオシレータ 使用する周波数 20MHz 18.432MHz

分周モード _____ 分周モード

 使用しない

XIN-XOUT発振

 使用する 使用しない

発振子タイプ

 セラミック共振子 水晶発振 外部クロック入力 その他(_____)

周波数

f(XIN) = _____ MHz

負荷容量

XIN側 = _____ pF

XOUT側 = _____ pF

内蔵帰還抵抗

 使用する 使用しない(_____ Ω)

発振停止検出機能

 使用する 使用しない

(8) 低速クロックは、どのような条件で使用されますか？

XCIN-XCOUT発振

 使用する 使用しない

発振子タイプ

 水晶発振 その他(_____)

周波数

f(XCIN) = _____ kHz

負荷容量

XCIN側 = _____ pF

XCOUT側 = _____ pF

内蔵帰還抵抗

 使用する 使用しない(_____ Ω)

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2LA8CANXXXFA

ROM書き込み確認書

(9) システムクロック分周比は、主にどの設定で使用されますか？

- 分周なしモード 2分周モード 4分周モード
 8分周モード 16分周モード

(10) パワーコントロールは、次のどのモードを使用されますか？(複数選択可)

- ウェイトモード ストップモード
 パワーオフ0モード パワーオフ2モード

(11) フラッシュメモリは、次のどのような設定で使用されますか？

- CPU書き換えモード 使用する 使用しない
 ROMコードプロテクト 使用する 使用しない

(12) タイマは、次のどのような設定で使用されますか？

- タイマRB 使用する 使用しない
 動作モード タイマモード プログラマブルワンショット発生モード
 プログラマブル波形発生モード プログラマブルウェイトワンショット発生モード
 カウントソース f1 f2 f8 タイマRJのアンダフロー

- タイマRC 使用する 使用しない
 動作モード タイマモード インプットキャプチャ機能 アウトプットコンペア機能
 PWMモード PWM2モード
 カウントソース f1 f2 f4 f8 f32 fOCO20M
 fOCO-F TRCCLK

- タイマRH 使用する 使用しない
 動作モード アウトプットコンペアモード リアルタイムクロックモード
 カウントソース f8 f32 f256 f512 f2048 f4096
 f8192 fc-TRH

- タイマRJ 使用する 使用しない
 動作モード タイマモード パルス出力モード イベントカウントモード
 パルス幅測定モード パルス周期測定モード
 カウントソース f1 f2 f8 fOCO fC32 fC
 タイマRJのアンダフロー

(13) 通信関連は、次のどのような設定で使用されますか？

- UART0 使用する 使用しない
 動作モード クロック同期形シリアルI/O モード クロック非同期形シリアルI/O モード

- UART2 使用する 使用しない
 動作モード クロック同期形シリアルI/O モード クロック非同期形シリアルI/O モード
 特殊モード1(I2Cモード) マルチプロセッサ通信機能

- シンクロナスシリアルコミュニケーションユニット(SSU) 使用する
 動作モード クロック同期式通信モード 4線式バス通信モード

- I2Cバスインタフェース 使用する 使用しない
 動作モード I2Cバスインタフェースモード クロック同期式シリアルモード

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2LA8CANXXXFA

ROM書き込み確認書

(14) A/Dコンバータは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| A/D入力端子 | 使用A/D入力端子数 = _____本 | |
| 変換モード | <input type="checkbox"/> 8ビットA/D | <input type="checkbox"/> 10ビットA/D |
| A/Dクロックソース | <input type="checkbox"/> f1 | <input type="checkbox"/> fOCO-F |
| 分周比 | <input type="checkbox"/> 分周なし | <input type="checkbox"/> 2分周 |
| A/Dトリガ | <input type="checkbox"/> ソフトウェア | <input type="checkbox"/> タイマRH |
| | <input type="checkbox"/> 使用しない | <input type="checkbox"/> タイマRC |
| A/D動作モード | <input type="checkbox"/> 単発モード | <input type="checkbox"/> 繰り返しモード0 |
| | <input type="checkbox"/> 単掃引モード | <input type="checkbox"/> 繰り返しモード1 |
| 断線検出アシスト機能 | <input type="checkbox"/> 使用する | 掃引端子数 = _____本 |
| ゲインアンプ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| ゲイン選択 | <input type="checkbox"/> ゲイン1 | <input type="checkbox"/> ゲイン2 |
| | <input type="checkbox"/> ゲイン6 | <input type="checkbox"/> ゲイン8 |

(15) 温度センサは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|--------|-------------------------------|--------------------------------|
| | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| ゲインアンプ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| ゲイン選択 | <input type="checkbox"/> ゲイン1 | <input type="checkbox"/> ゲイン2 |
| | <input type="checkbox"/> ゲイン6 | <input type="checkbox"/> ゲイン8 |

(16) コンパレータBは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|----------|-------------------------------|--------------------------------|
| コンパレータB1 | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| デジタルフィルタ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| コンパレータB3 | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| デジタルフィルタ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |

(17) LCD駆動回路は、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|-------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| 使用LCD端子 | 使用コモン端子数 = _____本 | 使用セグメント端子数 = _____本 |
| バイアス値 | <input type="checkbox"/> 1/2バイアス | <input type="checkbox"/> 1/3バイアス |
| 使用LCDパネル | <input type="checkbox"/> 5V系 | <input type="checkbox"/> 3V系 |
| | <input type="checkbox"/> メモリ性液晶パネル | <input type="checkbox"/> その他() |
| LCDクロックソース | <input type="checkbox"/> f32 | <input type="checkbox"/> fC-LCD |
| 分周比 | <input type="checkbox"/> 2分周 | <input type="checkbox"/> 4分周 |
| | <input type="checkbox"/> 32分周 | <input type="checkbox"/> 64分周 |
| 外付け分割抵抗 | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| LCD電源電圧(VL3)の範囲 | 最小 = _____V | 最大 = _____V |
| 分割抵抗値 | 1本の抵抗値 = _____kΩ | |
| フレーム周波数 = _____Hz | | |

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2LA8CANXXXFA

ROM書き込み確認書

(18) ウォッチドッグタイマは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | | | |
|------------------------|--|--|--------------------------------|--------------------------------|
| | <input type="checkbox"/> 使用する | | <input type="checkbox"/> 使用しない | |
| カウントソース | <input type="checkbox"/> CPUクロック | <input type="checkbox"/> ウォッチドッグタイマ用低速オンチップオシレータクロック | | |
| プリスケーラ | <input type="checkbox"/> 2分周 | <input type="checkbox"/> 16分周 | <input type="checkbox"/> 128分周 | |
| アンダフロー周期 | <input type="checkbox"/> 03FFh | <input type="checkbox"/> 0FFFh | <input type="checkbox"/> 1FFFh | <input type="checkbox"/> 3FFFh |
| リフレッシュ受付周期 | <input type="checkbox"/> 25% | <input type="checkbox"/> 50% | <input type="checkbox"/> 75% | <input type="checkbox"/> 100% |
| ウォッチドッグタイマ起動選択ビット | <input type="checkbox"/> リセット後、ウォッチドッグタイマは自動的に起動 | | | |
| | <input type="checkbox"/> リセット後、ウォッチドッグタイマは停止状態 | | | |
| リセット後カウントソース保護モード選択ビット | <input type="checkbox"/> リセット後、カウントソース保護モード有効 | | | |
| | <input type="checkbox"/> リセット後、カウントソース保護モード無効 | | | |

ご協力ありがとうございました。